

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	三重県		代表者名	一見勝之	
担当者部署	雇用経済部産業イノベーション推進課		連絡先電話番号	059-224-2227	
担当者役職	係長	担当者氏名	服部 清人	連絡先E-mail	hattok12@pref.mie.lg.jp
住所	514-8570 三重県津市広明町13				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	事前の打ち合わせにおいてもこちらの要望を丁寧に聞き取っていただき、当日の講演で反映いただいた点が良かった。また、プログラミングコンテストで受賞した子どもたちを交えて、プログラミングを始めた経緯をトーク形式で聞き取るといった試みに柔軟に対応いただき、参加者が興味を持ち取り組める内容にいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年10月28日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時30分	15時00分	60
			活動時間（分）	210	
3-2. 派遣場所	会場名	三重県総合文化センター	最寄駅	津	
	所在地	三重県津市一身田上津部田1234	最寄駅からの交通手段	自家用車	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	一般	41 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	学校教育においては、「一人一台コンピュータ」の環境が概ね整い、総合的な学習の時間などの中で、PBLやSTEAM教育といった観点も意識しつつ、プログラミングをはじめとする情報化教育が進められているが、学校現場の状況等を総合的に踏まえると、教育だけでなく、もっと広く地域でも、デジタル技術に触れ親しみ、興味をもって学んでいくきっかけをつくる環境づくりが必要な状況である。そのためには、学校以外でも、企業や地域の人材などが協力した地域での子どもを対象としたICT人材育成の取り組みを推進していくことが課題となっている。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	若年者の人材育成のうち、特に、小中学生に対する幅広いデジタル体験の提供について、その意味や必要性、推進していく上での課題や留意点等について、自ら実践されている講師の講演をとおして、参加者が新たな気づきや知識を得て自身の糧とし、三重県全体の機運の醸成と取組の推進につなげる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	若年者の人材育成のうち、特に、小中学生に対する幅広いデジタル体験の提供について、その意味や必要性、推進していく上での課題や留意点等についてご講演いただいた。また、同時開催するプログラミング教室等を視察いただき、助言をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	教員として実践した経験を踏まえた講演を聴き、参加者が新たな気づきや知識を得るとともに、三重県全体の機運の醸成と取組の推進に繋がった。	

